

甲府八日町升屋太助金銭請取書〔御下金請取一札之事〕(小銭買上の件頂戴につき) 甲府八日町升屋太助→甲州西部十日市場政治郎殿	明治元年12月	縦継紙・1通	こ127-4
甲府遠光寺村清兵衛金銭請取書〔乍恐以書付御請奉申上候〕(小銭買上の件頂戴につき) 甲府在遠光寺村清兵衛→松代御勘定吟味御役所	明治元年12月	縦継紙・1通	こ127-5
遠光寺半助金銭請取書〔御下ケ金請取一札之事〕(松代藩小銭買上の件頂戴につき) 遠光寺半助→同村清兵衛殿	明治2年正月	縦紙・1通	こ127-6
八日町忠助金銭請取書〔御下ケ金請取一札之事〕(松代藩小銭買上の件頂戴につき) 八日町式丁目忠助→遠光寺清兵衛殿	明治元年極月	縦紙・1通	こ127-7
遠光寺庄兵衛金銭請取書〔御下ケ金請取一札之事〕(松代藩小銭買上の件頂戴につき) 遠光寺庄兵衛→遠光寺清兵衛殿	明治元年極月	縦紙・1通	こ127-8
甲府柳町半助金銭請取書〔乍恐以書付御請奉申上候〕(小銭買上の件頂戴につき) 甲府柳町三丁目半助→松代御勘定吟味御役所	明治元年12月	縦継紙・1通	こ127-9
柳町吉田屋佐兵衛〔御下金請取一札之事〕(松代藩小銭買上の件頂戴につき) 柳町三丁目吉田屋佐兵衛→柳町三丁目松田屋半助殿	明治元年12月	縦紙・1通	こ127-10
柳町大黒屋権八金銭請取書〔御下金請取一札之(松代藩小銭買上の件頂戴につき) 柳町四丁目大黒屋権八→吉田屋佐兵衛殿	明治元年12月	横切継紙・1通	こ127-11
緑町利兵衛金銭請取書〔御下ケ金請取一札之事〕(松代藩小銭買上の件頂戴につき) 緑町高野屋庄兵衛支配人利兵衛→柳町吉田屋佐兵衛殿	明治元年12月	縦紙・1通	こ127-12
甲府元兵衛金銭請取書〔乍恐以書付御請奉申上候〕(小銭買上の件頂戴につき) 甲府魚町二丁目元兵衛→松代御勘定吟味御役所	明治元年12月	縦継紙・1通	こ127-13
〔御下金請取書〕 魚町庄兵衛→	明治元年12月	横長半・1通	こ127-14
三日町治兵衛金銭請取書〔御下金請取一札之事〕(小銭書上の件頂戴につき) 三日町式丁目→松代御勘定吟味御役所	明治元年12月	縦紙・1通	こ127-15
片岡十郎兵衛申上書(端裏書)〔御聞置申上〕(平野屋元兵衛歎願書の件評議の上承済につき) 片岡十郎兵衛→	2月	横切紙・1通	こ127-16
甲州西郡十日市場村政次郎他四名願書〔以書付奉歎願候〕(小銭買上の件為替相場取調につき) 甲州西郡十日市場村政次郎・甲府柳町半助他3名→松代御勘定吟味御役所 取扱注意	明治2年正月	縦継紙・1通	こ127-17
〔辰七月より八月迄越奥戦争銃傷病院諸色御勘定帳〕 山寺常吉・羽田三蔵→	午(明治3年ヵ)10月	横長美・1冊	こ128
〔辰七月より八月迄越奥軍中器械出来并兵費御勘定帳〕 山寺常吉・羽田三蔵→	午(明治3年ヵ)10月	横長美・1冊	こ129
〔辰七月より十一月迄越奥軍中器械出来并兵費御勘定帳〕 山寺常吉・羽田三蔵→	午(明治3年ヵ)10月	横長美・1冊	こ130
(器械兵糧品々諸入料受取綴 明治元年)		綴・80点	こ131
羽田三蔵他一名金銭請取書〔覚〕(機器兵糧品買上物料につき) 羽田三蔵・山寺常吉→堀内荘作殿	明治元年12月	縦継紙・1通	こ131-1

小村屋庄右衛門金銭受取書[覚](墨・半紙代金につき 小村屋庄右衛門→上様)	7月9日	小切紙・1通	こ131-2
倉田吉治郎他一名用状[覚](人足代につき) 倉田吉 治郎・池田磯右衛門→御武具方御役所	8月朔日	横切継紙・1通	こ131-3
会津屋太助金銭受取書[覚](蠟燭代につき) 会津屋 太助→上	28日	小切紙・1通	こ131-4
西新店新次郎[覚](西紙・半切代につき) 西新店新次 郎→上	7月27日	横切継紙・1通	こ131-5
小千谷瀧澤屋五兵衛金銭受取書[覚](桶代につき) 小千谷たき沢や五兵衛→上	7月29日	小切紙・1通	こ131-6
源六用状[覚](弓張り代につき) 源六→松代様	7月29日	小切紙・1通	こ131-7
西新店金銭受取書[覚](半切代につき) 西新店→上	7月29日	横切継紙・1通	こ131-8
西新店金銭受取書[覚](墨・水筆代につき) 西新店→ 上	7月30日	横切紙・1通	こ131-9
栖谷村役人金銭受取書[覚](白米・御手元代金につ き) 栖吉村役人→松代様	8月4日	小切紙・1通	こ131-10
三仏生村新五左衛門金銭受取書[覚](白米・御手当 代につき) 三仏生村店屋新五左衛門→松代様 下げ札あ り	8月3日	縦紙・1通	こ131-11
小千谷町権八金銭受取書[覚](油代につき) 小千谷 権八→上	8月3日	小切紙・1通	こ131-12
雁嶋村金銭請取書[覚](人足手当代につき) 雁嶋村 →松代様御内佐藤岡右衛門様	8月10日	横切継紙・1通	こ131-13
弾薬買銭払御雇組重太郎金銭受取書(弾薬運送品入 料につき) 弾薬買銭払御雇組重太郎→御武具方御役所	辰7月	縦紙・1通	こ131-14
並柳村関屋孫右衛門金銭請取書[覚](人足賃・白米代 につき) 並柳村関屋孫右衛門・代久右衛門→松代様	7月29日	縦紙・1通	こ131-15
小出八右衛門金銭受取書[覚](御泊代につき) 小出 八右衛門→松代御役人様	辰8月1日	小切紙・1通	こ131-16
碓屋店金銭受取書[覚](蠟燭代につき) 碓屋店→御 上様	辰7月28日	小切紙・1通	こ131-17
堀之内宿源兵衛金銭受取書[覚](25下分金銭につ き) 堀之内宿源兵衛→松代岡田重太郎様	7月27日	小切紙・1通	こ131-18
[宿々駄賃帳] 真田信濃守内岡田重太郎→	辰7月27日	横長半・1通	こ131-19
長崎藤作組岡右衛門金銭受取書[覚](玉葉材料の入 料につき) 長崎藤作組岡右衛門→御奉行所	8月5日	横切継紙・1通	こ131-20
関東屋丈助金銭受取書[覚](上の晒代等につき) 関 東屋丈助→上	8月11日	横切紙・1通	こ131-21
喜兵衛金銭受取書[覚](さらし代につき) 喜兵衛→ 上	8月5日	横切紙・1通	こ131-22
槇山村役人金銭受取書[覚](蠟燭代につき) 槇山村 役人→松代御藩中様	8月5日	小切紙・1通	こ131-23
甚五左衛門金銭受取書[覚](竹代につき) 与頭甚五 左衛門→上	8月13日	小切紙・1通	こ131-24
硝子屋留吉金銭受取書[覚](半紙代につき) 硝子屋 留吉→上様	辰8月13日	小切紙・1通	こ131-25

飴屋長市郎金銭受取書[覚](酒肴代につき) あめや 長市郎→松代野村準太様	辰8月25日	小切紙・1通	こ131-26
栗林屋惣助金銭請取書[覚](半紙代につき) 栗林屋 惣助→上	8月30日	小切紙・1通	こ131-27
伴治郎金銭請取書[覚](8尺分金銭につき) 伴治郎 →松代旦那様	8月晦日	小切紙・1通	こ131-28
壱之町市右衛門金銭受取書[覚](なわ代につき) 壱 之町市右衛門→上	辰9月6日	小切紙・1通	こ131-29
成田屋金銭受取書[覚](縄代につき) 成田屋→上	9月10日	小切紙・1通	こ131-30
豊屋栄蔵金銭受取書[覚](むしろ代につき) 豊屋栄 蔵→上	辰9月11日	横切紙・1通	こ131-31
成田屋市右衛門金銭請取書[覚](なわ代につき) 成 田屋市右衛門→上	9月11日	横切紙・1通	こ131-32
豊屋文蔵金銭受取書[覚](むしろ代につき) 豊屋文 蔵→上	辰9月11日	小切紙・1通	こ131-33
下保内為八金銭受取書[覚](琉球代等につき) 下保 内為八→上	9月11日	横切紙・1通	こ131-34
成田屋市右衛門金銭受取書[覚](なわ代につき) 成 田屋市右衛門→上	9月15日	小切紙・1通	こ131-35
栗林惣助金銭請取書[覚](半紙代等につき) 栗林惣 助→上	9月17日	小切紙・1通	こ131-36
小数屋与五右衛門金銭請取書[覚](杉代につき) 小 数屋与五右衛門→上	辰9月18日	横切紙・1通	こ131-37
小数屋与五右衛門金銭請取書[覚](1尺1枚分金銭 につき) 小数屋与五右衛門→上	9月19日	小切紙・1通	こ131-38
新保屋甚八金銭受取書[覚](小3半分金銭につき) 新保屋甚八→上	9月18日	小切紙・1通	こ131-39
材木屋仁平治金銭受取書[覚](杉代につき) 材木屋 仁平治→上	辰9月9日	小切紙・1通	こ131-40
忠蔵金銭受取書[覚](のしろ代につき) 忠蔵→上	辰9月20日	小切紙・1通	こ131-41
一之町市右衛門金銭受取書[覚](なわ代につき) 一 之町市右衛門→上	辰9月20日	小切紙・1通	こ131-42
高田与左衛門組国松金銭請取書(品代につき) 高田 与左衛門組国松→御武具方御役所	辰9月	横切紙・1通	こ131-43
三郎右衛門金銭請取書[覚](人足代につき) 三郎右 衛門→松代御藩吉村国松様	辰9月22日	小切紙・1通	こ131-44
問屋五右衛門金銭請取書[覚](人足代につき) 高田 宿問屋五右衛門→松代御藩吉村国松様	辰9月20日	横切紙・1通	こ131-45
問屋金銭請取書[覚](人足代につき) 飯山町問屋→上	9月21日	小切紙・1通	こ131-46
[三條より九月十九日立御在所江早追御入料] 高田 寿左衛門組国松→	辰9月	横長半・1冊	こ131-47
国松金銭請取書(草鞋錢蠟燭酒代等につき) 高田寿 一郎組国松→御武具方御役所	辰9月	横切紙・1通	こ131-48
喜代治金銭請取書[覚](ろうそく代につき) 村松春 日町喜代治→上	9月2日	小切紙・1通	こ131-49

矢沢作右衛門金銭請取書[覚](わらじ・酒代につき) 矢沢作右衛門→上	9月4日	横切継紙・1通	こ131-50
新保屋甚八金銭請取書[覚](釘代につき) 新保屋甚八→上	辰9月20日	小切紙・1通	こ131-51
近江屋助兵衛金銭請取書[覚](きり代につき) 近江屋助兵衛→上	9月20日	横切継紙・1通	こ131-52
仁平冶金銭請取書[覚](末木代につき) 材木屋仁平治→上	辰9月20日	小切紙・1通	こ131-53
材木屋仁平冶金銭請取書[覚](7尺6尺取合30分代金につき) 材木屋仁平治代甚次郎→上	辰9月	横切継紙・1通	こ131-54
市右衛門金銭請取書[覚](なわ代につき) 一之町市右衛門→上	9月26日	小切紙・1通	こ131-55
丁ちんや豊作金銭受取書[覚](小田原袋代につき) 丁ちんや豊作→松代旦那様	9月25日	小切紙・1通	こ131-56
竹林屋惣冶金銭請取書[覚](3町分代金につき) 竹林屋惣治→上	9月26日	横切継紙・1通	こ131-57
玉木屋甚次郎金銭請取書[覚](荷むしろ代につき) 玉木屋甚次郎→上	辰9月28日	小切紙・1通	こ131-58
山本屋吉助金銭請取書[覚](むしろ代につき) 山本屋吉助→上	10月10日	小切紙・1通	こ131-59
玉木屋甚次郎金銭請取書[覚](杉出と板代につき) 玉木屋甚次郎→上	10月10日	小切紙・1通	こ131-60
竹林屋惣冶金銭請取書[覚](上半紙代につき) 竹林屋惣治→上	10月10日	小切紙・1通	こ131-61
柿屋市右衛門金銭請取書[覚](なわ代につき) 柿屋市右衛門→上	辰10月12日	小切紙・1通	こ131-62
提灯屋源右衛門金銭受取書[覚](小田原丁ちん代につき) 三条提灯屋源右衛門→上	辰10月15日	小切紙・1通	こ131-63
提灯屋源右衛門金銭請取書[覚](小田原丁ちん代につき) 提灯屋源右衛門→上	辰10月17日	小切紙・1通	こ131-64
吉次金銭受取書[覚](むしろ代につき) 吉次→御上様	辰10月18日	小切紙・1通	こ131-65
市左衛門金銭受取書[覚](なわ代につき) なり田屋市左衛門→上	辰10月21日	小切紙・1通	こ131-66
ときわや金銭受取書[覚](なわ代につき) ときわや→上	10月21日	小切紙・1通	こ131-67
玉木屋甚次郎金銭請取書[覚](すげ代につき) 玉木屋甚次郎→上	辰10月22日	小切紙・1通	こ131-68
蠟燭屋佐之八金銭請取書[覚](蠟燭代につき) 蠟燭屋佐之八→上	辰9月25日	小切紙・1通	こ131-69
材木屋仁平冶金銭請取書[覚](末木代につき) 材木屋仁平治→上	辰11月2日	小切紙・1通	こ131-70
玉木屋甚次郎金銭受取書[覚](なわ・むしろ代につき) 玉木屋甚次郎→上	辰11月朔日	横切紙・1通	こ131-71
関田慶次郎金銭請取書[覚](早追駕籠賃銭酒代につき) 関田慶次郎→野村隼太殿 下げ札	辰10月	横切紙・1通	こ131-72

扇下彦左衛門金銭金銭請取書[覚](蠟燭代につき) 扇下彦左衛門→上	辰11月8日	小切紙・1通	こ131-73
玉木や甚次郎金銭請取書[覚](酒代につき) 玉木や 甚次郎→松代御役人様	11月	横切継紙・1通	こ131-74
ながの屋平左衛門金銭請取書[覚](縄代につき) な がの屋平左衛門→		小切紙・1通	こ131-75
林右衛門金銭受取書[覚](なわ代につき) 三河屋林 右衛門→松代様横田二作様	11月4日	縦紙・1通	こ131-76
九助金銭請取書[覚](茶代につき) 御手附助九助→羽 田三蔵・山寺常吉	辰11月	横切継紙・1通	こ131-77
九助金銭請取書[覚](茶代につき) 御手附助九助→野 村隼太様	7月3日	横切紙・1通	こ131-78
九助金銭請取書[覚](茶代につき) 御手附助九助→野 村隼太様	3月23日	小切紙・1通	こ131-79
(包紙)		包紙・1通	こ131-80
(越後出兵中銃傷病院品々諸入料受取綴 明治元年)		綴・18点	こ132
羽田三蔵他一名金銭請取書[覚](銃傷病院品々買上 代につき) 羽田三蔵・山寺常吉→堀内荘作殿	明治元年12月	縦継紙・1通	こ132-1
わたつや店金銭受取書[覚](樽代につき) わたつや 店→上様 下げ札あり	7月25日	横切継紙・1通	こ132-2
わたつや店金銭受取書[覚](代金につき) わたつや 店→上様 下げ札あり	7月25日	小切紙・1通	こ132-3
定七金銭受取書[覚](代金につき) 定七→上 下げ札 あり	7月25日	小切紙・1通	こ132-4
栄蔵金銭請取書[覚](梨子代につき) 小千谷町栄蔵→ 松代様	辰7月25日	横切継紙・1通	こ132-5
福屋与八金銭受取書[覚](炭附肴代につき) 福屋与 八→上 下げ札あり	辰7月25日	小切紙・1通	こ132-6
井筒屋金銭受取書[覚](たばこ代につき) 井筒屋→ 御上様 下げ札あり	辰7月25日	小切紙・1通	こ132-7
西新新治郎金銭請取書[覚](薬種代につき) 西新新 治郎→野村様御取次中様 下げ札あり	辰7月26日	横切継紙・1通	こ132-8
専八金銭受取書[覚](鳥代につき) 小千谷専八→上 下げ札あり	7月27日	横切継紙・1通	こ132-9
柳屋勘兵衛金銭受取書[覚](金たらへ代につき) 小 千谷柳屋勘兵衛→上様 下げ札あり	辰7月27日	横切継紙・1通	こ132-10
茂吉金銭請取書[覚](につけ代につき) 肴や茂吉→ 上 下げ札あり	7月27日	小切紙・1通	こ132-11
茂吉金銭請取書[覚](あゆ代につき) 肴屋茂吉→上 下げ札あり	辰7月23日	横切継紙・1通	こ132-12
朝陽堂店金銭請取書[覚](小物入菓子につき) 小千 谷朝陽堂店→上 下げ札あり	辰7月27日	横切継紙・1通	こ132-13
西新新次郎金銭請取書[覚](薬代につき) 西新新次 郎→上 下げ札あり	7月27日	横切継紙・1通	こ132-14
与市金銭請取書[覚](菓子代等につき) 御宿与市→ 上 下げ札あり	辰8月3日	横切継紙・1通	こ132-15

大つるや金銭受取書[覚](1升代につき) 大つるや→御上様 下げ札あり	辰8月4日	横切継紙・1通	こ132-16
鶴屋与市金銭請取書[覚](煎附代につき) 鶴屋与市→上 下げ札あり	辰8月5日	横切継紙・1通	こ132-17
(包紙)		包紙・1通	こ132-18
(越後出兵中器械兵糧品々諸入料受取綴 明治元年)		綴・31点	こ133
羽田三蔵他一名金銭請取書[覚](器機兵糧品につき) 羽田三蔵・山寺常吉→堀内庄作殿 奥印・奥書あり	明治元年12月	縦継紙・1通	こ133-1
わなづや店金銭受取書[覚](菊の井3升代金につき) わなづや店→上様 下げ札あり	辰7月25日	横切紙・1通	こ133-2
わなづや店金銭受取書[覚](菊の井代につき) わなづや店→上様 下げ札あり	7月27日	横切継紙・1通	こ133-3
堺屋治郎兵衛金銭受取書[覚](大蠟・中蠟代につき) 堺屋治郎兵衛→上様	7月25日	小切紙・1通	こ133-4
小谷与八金銭請取書[覚](500文につき) 小千谷与八→上 下げ札あり	辰7月25日	小切紙・1通	こ133-5
平沢屋幸吉金銭請取書[覚](かさ等につき) 平沢屋幸吉→松城御上様	辰7月26日	横切継紙・1通	こ133-6
堺屋治郎兵衛金銭受取書[覚](大蠟・中蠟代につき) 堺屋治郎兵衛→上様	7月27日	小切紙・1通	こ133-7
初条村良左衛門金銭受取書[覚](賄代につき) 初条村良左衛門→野村隼太様	7月27日	小切紙・1通	こ133-8
堺屋治郎兵衛金銭受取書[覚](大蠟・中蠟代につき) 堺屋治郎兵衛→上様	7月27日	小切紙・1通	こ133-9
鶴屋与市金銭請取書[覚](大蠟・中蠟代につき) 鶴屋与市→松代様	8月28日	小切紙・1通	こ133-10
平沢屋幸吉金銭請取書(笠・ござ代につき) 平沢屋幸吉→上様	辰7月29日	小切紙・1通	こ133-11
平沢屋幸吉金銭受取書[覚](山かさ代等につき) 平沢屋幸吉→上様	辰8月朔日	小切紙・1通	こ133-12
小栗村喜兵衛金銭請取書[覚](酒代等につき) 小栗村名主喜兵衛→松代御役人様 下げ札あり	8月2日	小切紙・1通	こ133-13
かさや藤七金銭受取書[覚](丁ちん代につき) かさや藤七→御上様	辰8月4日	小切紙・1通	こ133-14
米岡屋平八金銭受取書[覚](笠代につき) 米岡屋平八→上様	8月5日	小切紙・1通	こ133-15
つるや清七金銭受取書[覚](笠こて代につき) つるや清七→上	8月朔日	小切紙・1通	こ133-16
鶴屋与市金銭受取書(金銭につき) 鶴屋与市→上 下げ札あり	8月	横切紙・1通	こ133-17
豆腐屋佐七金銭受取書[覚](金銭につき) 豆腐屋佐七→松代様	辰8月17日	横切紙・1通	こ133-18
大坂屋正左衛門金銭受取書[覚](金銭につき) 大坂屋正左衛門→松代御役人様 下げ札あり	9月23日	横切紙・1通	こ133-19
大阪屋正左衛門金銭受取書[覚](酒・蠟燭代につき) 大阪屋正左衛門→松代様 下げ札あり	辰8月24日	横切紙・1通	こ133-20

玉木屋甚治郎金銭請取書[覚](大小ろうそく代につき) 玉木屋甚治郎→松代様	9月2日	横切紙・1通	こ133-21
伊丹屋啓次郎金銭受取書[覚](泉川代等につき) 伊丹屋啓次郎→上 下げ札あり	辰9月12日	横切紙・1通	こ133-22
栗林屋惣助金銭請取書[覚](ろうそく代につき) 栗林屋惣助→上	9月15日	横切紙・1通	こ133-23
玉木屋甚次郎金銭請取書[覚](ろうそく代につき) 玉木屋甚次郎→上	辰10月17日	横切紙・1通	こ133-24
大阪屋正左衛門金銭請取書[覚](茶料につき) 大阪屋正左衛門→上 下げ札あり	辰10月16日	横切紙・1通	こ133-25
玉木屋甚次郎金銭請取書[覚](蠟燭代につき) 玉木屋甚次郎→上	辰10月25日	小切紙・1通	こ133-26
治助金銭受取書[覚](金銭につき) 治助→上 下げ札あり	辰9月25日	小切紙・1通	こ133-27
ミノ屋伝七金銭請取書[覚](油代につき) ミノ屋伝七→松代様	辰10月	小切紙・1通	こ133-28
玉木屋甚次郎金銭請取書[覚](肴代等につき) 玉木屋甚次郎→松代様 下げ札あり	11月3日	横切継紙・1通	こ133-29
国松金銭請取書(金銭につき) 高田寿一郎組御手附助 国松→関田慶治郎殿	辰11月	縦紙・1通	こ133-30
[酒御通](代金請取につき 慶応4年9月13日～10月19日) 伊丹屋啓次郎→御宿国木松代様 下げ札あり	慶応4年9月吉日	横半半・1冊	こ133-31
(京都詰徴兵関係綴 慶応4年～明治元年)		綴・13点	こ134
[口達](今般京都詰3ヶ年申付の件年々米10俵づつ下賜につき雛形)	9月	小切紙・1通	こ134-1
(京都詰番士名前書上)		横折紙・1通	こ134-2
[京都三ヶ年詰徴兵組名面帳] 割番→一 付箋あり	慶応4年7月	横長半・1冊	こ134-3
割番上申書(京都詰足軽の件人選並に手当につき) 割番→一	辰年7月	横切継紙・1通	こ134-4
斉藤房吉伺書(御雇組寅吉を仰せつけられにつき) 斉藤房吉→一	辰年7月7日	小切紙・1通	こ134-5
仰付書(愛之助・茂平治につき)		小切紙・1通	こ134-6
(徴兵組名前書上)		横切継紙・1通	こ134-7
割番申上書(徴兵雇の足軽の件出立につき) 割番→一	7月7日	横切継紙・1通	こ134-8
申渡書(徴兵の件永く勤めにつき)		小切紙・1通	こ134-9
足軽奉行申付書(京都詰雇足軽の件人選を急ぎにつき) 足軽奉行→一		小切紙・1通	こ134-10
(京都詰申付の件年々米10俵下賜につき雛形写)	7月	小切紙・1通	こ134-11
割番伺書(小林亀助組仁十郎の件京都詰徴兵組に命じられにつき) 割番→一	7月	小切紙・1通	こ134-12
軍務局布達写[陸軍編制](陸軍編成の布達留写)	閏4月	縦半・1冊	こ134-13
(荷物渡し・銃測量目鏡等用状関係一括)		29点	こ135

(封筒)[老番 明治元辰年 越奥出張抱候書類]	明治3年	封筒・1通	こ135-1
(荷物渡し用状綴)		綴・14点	こ135-2
詳一郎用状(端裏書)[回状](酒受取につき) 詳一郎→平角様・求太郎様・隼太様	3月29日	横切紙・1通	こ135-2-1
弥左衛門申上書(雇足輕等金銭につき) 弥左衛門→謙一郎様		横切紙・1通	こ135-2-2
直太郎願書(武器出入帳引き渡しにつき) 直太郎→謙一郎様	3月19日	横切紙・1通	こ135-2-3
大里忠一郎願書(仲間勤初めの件別紙認につき) 大里忠一郎→矢野倉謙一郎様 封筒あり	3月20日	横切紙・1通	こ135-2-4
高野広馬用状(弾薬取拵につき) 高野広馬→矢野倉謙一郎様	5月17日	横切紙・1通	こ135-2-5
調役申上書[覚](銅錫、鉄錫等数量につき) 調役→		横切紙・1通	こ135-2-6
某用状[覚](ナポレオン、同ハレツ弾等数量につき) →		横切紙・1通	こ135-2-7
原徳太郎用状(御筒返上の4名につき) 原徳太郎→御武庫司事様	7月18日	横切紙・1通	こ135-2-8
長谷川直太郎用状(取調依頼につき) 長谷川直太郎→矢野倉謙一郎様	3月25日	横切紙・1通	こ135-2-9
竹内新七用状(酒代の件明日中廻しにつき) 竹内新七→矢野倉謙一郎様・長谷川直太郎様	3月24日	横切紙・1通	こ135-2-10
海沼常左衛門申上書[以上書奉申上候](御用荷物渡しにつき) 海沼常右衛門→矢野倉謙一郎様	午(明治3年カ)11月	横切紙・1通	こ135-2-11
竹花兵馬用状(荷物の件持参につき) 竹花兵馬→矢野倉謙一郎様	11月19日	横切紙・1通	こ135-2-12
庭蔵申上書(荷物渡しにつき) 庭蔵→樋口旗之助様	8月25日	横切紙・1通	こ135-2-13
某用状(弾薬数量等につき)		横切紙・1通	こ135-2-14
(銃・測量目鏡等用状綴)		綴・14点	こ135-3
米倉元左衛門組常左衛門請取書[覚](毛布につき) 米倉元左衛門組常左衛門→矢野倉謙兵衛様	巳12月10日	小切紙・1通	こ135-3-1
某用状(ピストル挺数につき)		横切紙・1通	こ135-3-2
某用状(ピストル34挺等につき)		横切紙・1通	こ135-3-3
某用状(渡しにつき)		小切紙・1通	こ135-3-4
助右衛門用状(明日中返上につき) 助右衛門→御武具方様	2月27日	横切紙・1通	こ135-3-5
某用状[覚](袴つ丈之助等返上分数量につき)	2月	横切紙・1通	こ135-3-6
某用状[覚](測量目鏡等数量につき)	(明治3年)	横切紙・1通	こ135-3-7
某用状(返上者等氏名につき)		横切紙・1通	こ135-3-8
某用状[測量目鏡下筋送之分](数量につき)		横切紙・1通	こ135-3-9
某用状(大砲数量につき)		小切紙・1通	こ135-3-10
某用状(小銃等引替につき)		小切紙・1通	こ135-3-11

某用状[元込銃拝借名面](返上者名等につき)		横切継紙・1通	こ135-3-12
某用状(小銃につき)		小切紙・1通	こ135-3-13
某用状(氏名につき)		横折紙・1通	こ135-3-14
(越後出張関係一括 明治4年)		22点	こ136
(包紙)[式番 明治元辰年 越奥出張抱候書類]	明治4年	包紙・1通	こ136-1
[去ル辰年越奥出張御手職杉田浅吉持参之道具取調申上] 山口近蔵→-	辛未(明治4年)4月	横長半・1冊	こ136-2
[去ル辰年越奥出張夫人名面] 武庫方→-	辛未(明治4年)3月	横長半・1冊	こ136-3
(越後出張武具弾薬関係綴 明治4年)		綴・19点	こ136-4
矢野倉謙一郎用状[去ル辰年越奥出張](帰着人名書上につき) 矢野倉謙一郎→刻番所 下げ札あり	辛未(明治4年)3月22日	横切継紙・1通	こ136-4-1
民事方願書(分捕所、目方所調べにつき) 民事方→武庫方様	9月23日	横切紙・1通	こ136-4-2
矢野倉謙一郎伺書(御筒等返上につき)(矢野倉)謙一郎→平角様	4月4日	横切紙・1通	こ136-4-3
某用状(担当者町名につき)		小切紙・1通	こ136-4-4
矢野倉謙一郎願書(8月朔日に返上につき)(矢野倉)謙一郎→隼多様	3月14日	横切継紙・1通	こ136-4-5
矢野倉謙一郎願書(石内村にて焼失の器機につき)(矢野倉)謙一郎→隼多様	4月6日	横切継紙・1通	こ136-4-6
三郎用状(高論の件貴答伺いにつき) 三郎→(矢野倉)謙一郎様	3月18日	横切継紙・1通	こ136-4-7
矢野倉謙一郎用状(ミニ銃返上につき)(矢野倉)謙一郎→(小崎)貫兵衛様	2月22日	小切紙・1通	こ136-4-8
矢野倉謙一郎諸品受取書[御拝借物取調覚](銃・玉薬等につき)(矢野倉)謙一郎→(篠崎)源五郎様	辛未(明治4年)2月15日	横切継紙・1通	こ136-4-9
矢野倉謙一郎用状(取り調べの件お礼につき)(矢野倉)謙一郎→求一郎様	辛未(明治4年)3月5日	横切紙・1通	こ136-4-10
内川小六用状(越後出張のため武具方弾薬方調役申付につき) 武具御局所(内川)小六→-	4月19日	横切継紙・1通	こ136-4-11
矢野倉謙一郎用状写(越後出張のため武具奉行弾薬奉行仰付られ等につき)(矢野倉)謙一郎→直太郎様	4月20日	横切継紙・1通	こ136-4-12
内川小六用状(越後出張のため武具方弾薬方調役申付につき) 武具御局所(内川)小六→-	4月19日	横切継紙・1通	こ136-4-13
矢野倉謙一郎願書(出立につき)(矢野倉)謙一郎→直太郎様	4月17日	横切紙・1通	こ136-4-14
矢野倉謙一郎願書(出張の件到着につき)(矢野倉)謙一郎→直太郎様	4月18日	横切紙・1通	こ136-4-15
矢野倉謙一郎願書(臨時出張のため武具方弾薬方調役申付につき)(矢野倉)謙一郎→直太郎様	4月20日	横切紙・1通	こ136-4-16
小崎貫兵衛用状(拝借の御筒の件取調べにつき)(小崎)貫兵衛→(矢野倉)謙兵衛様	3月19日	横切紙・1通	こ136-4-17
平角用状(森木氏拝借の御筒の件返上につき) 平角→(矢野倉)謙一郎様	4月15日	横切紙・1通	こ136-4-18

平角用状(長岡蔵王にて修復につき) 平角→-	4月6日	横切継紙・1通	こ136-4-19
(越奥出張中の武器・弾薬拝借・返上関係一括)		54点	こ137
(封筒)[三番 明治元辰年 越奥出張抱候書類]	明治5年正月	封筒・1通	こ137-1
(三崎大蔵渡し筒返上関係綴 明治5年)		綴・6点	こ137-2
高野新之丞用状(三崎大蔵渡し筒返上の件取集めにつき) 高野新之丞→武庫属御中	7月27日	横切紙・1通	こ137-2-1
湯本徹申上書[口上達](三崎大蔵渡し筒返上の件取集めにつき) 湯本徹→	壬申(明治5年) 7月28日	横切継紙・1通	こ137-2-2
久保文左衛門申上書[口上書](三崎大蔵渡し筒返上の件取集めにつき) 久保文左衛門→	11月24日	横切紙・1通	こ137-2-3
三井孝右衛門用状(三崎大蔵渡し筒返上の件取集めにつき) 三井孝右衛門→矢野倉謙兵衛様	11月16日	横切継紙・1通	こ137-2-4
武庫司事用状(三崎大蔵渡し筒返上の件取集めにつき) 武庫司事→三井孝右衛門様	11月16日	横切継紙・1通	こ137-2-5
[戊辰北越戦争之砌御渡銃之儀御尋二付左二申上候] 元峰村七右衛門組喜代治後見三崎大蔵・兄三崎栄七→御割番所	明治5年9月	豎半・1冊	こ137-2-6
(越奥出張中の拝借品・銃・弾薬関係綴 明治4年～同5年)		綴・22点	こ137-3
又右衛門申上書(拝借のミニイル筒の件お尋ねにつき) 又右衛門→(矢野倉)謙一郎様	10月14日	横切継紙・1通	こ137-3-1
宮島嘉織願書(桑名拝借品の件差上勘弁につき)(宮島)嘉織→謙一郎様	8月16日	横切紙・1通	こ137-3-2
竹花左太郎願書(拝借の筒の件取調べにつき)(竹花)左太郎→(宮島)嘉織様	4月3日	横切継紙・1通	こ137-3-3
宮島嘉織願書(桑名拝借物の件取計いにつき)(宮島)嘉織→(矢野倉)謙兵衛様	4月3日	小切紙・1通	こ137-3-4
武庫方用状(桑名拝借品書上につき) 武庫方→	辛未(明治4年) 7月25日	横切継紙・1通	こ137-3-5
某用状(桑名拝借品書上につき)		横切紙・1通	こ137-3-6
矢野倉謙兵衛受取書(桑名拝借品の件受取につき)(矢野倉)謙兵衛→七郎様他1名	10月4日	横切紙・1通	こ137-3-7
矢野倉謙一郎用状(桑名拝借品につき)(矢野倉)謙一郎→七郎様他1名	9月18日	横切継紙・1通	こ137-3-8
矢野倉謙一郎用状(桑名拝借品の件窺いにつき)(矢野倉)謙一郎→関鑑様	9月14日	横切継紙・1通	こ137-3-9
矢野倉謙一郎願書(桑名拝借品の件取計らいにつき)(矢野倉)謙一郎→(宮島)嘉織様	9月14日	横切継紙・1通	こ137-3-10
平角申上書(桑名氏下げ札の件筒替え申上兼ねにつき) 平角→	8月26日	横切継紙・1通	こ137-3-11
菅鉞太郎用状(足軽名前問合せにつき)(菅)鉞太郎→(矢野倉)謙一郎様	20日	横切紙・1通	こ137-3-12
大日方四郎兵衛申上書[覚](拝借品書上につき) 大日方四郎兵衛→	辛未(明治4年)8月	横切継紙・1通	こ137-3-13
伊東新平他一名用状[菅鉞太郎殿附物見候](日限につき) 米助組伊東新平・同組親松成右衛門→		小切紙・1通	こ137-3-14

矢野倉謙一郎用状[口上](越奥出張者名につき) 矢野倉謙一郎→割番所	辛未(明治4年) 9月4日	横切紙・1通	こ137-3-15
某用状(端裏書)[存付俣申上](計算につき)	6月	小切紙・1通	こ137-3-16
矢野倉謙一郎願書(返上物遅延分の件預置きにつ き) 矢野倉謙一郎→(小幡)全一郎様	8月23日	横切継紙・1通	こ137-3-17
某申上書[覚](大日方四郎兵衛拝借品書抜につ き)	8月	横切紙・1通	こ137-3-18
光貞申上書(大筒弾の件山寺氏より申上頼みにつ き) 光貞→矢野倉謙兵衛様	8月23日	横切継紙・1通	こ137-3-19
岩下清儀返答書(越奥出張の大砲の件問合わせに つき) 岩下清儀→旧武庫司事御中	壬申(明治5年) 8月22日	横切継紙・1通	こ137-3-20
清水一郎左衛門願書(越奥出張の預かり銃の件弾 薬量につき) 清水一郎左衛門→旧武庫司事様	8月13日	横切紙・1通	こ137-3-21
矢野倉謙兵衛用状写(越奥出張の件弾薬量につ き)		横切継紙・1通	こ137-3-22
(武器拝借関係綴 明治4年)		綴・25点	こ137-4
某引替書(寺内又左衛門火縄銃につ き)		小切紙・1通	こ137-4-1
矢野倉謙一郎用状[去ル辰年越奥出張](石坂小孝 太他2名出張日につき) 矢野倉謙一郎→割番所	辛未(明治4年) 4月15日	横切継紙・1通	こ137-4-2
某申上書(保科氏拝借の筒の件手当書類取調べに つき) 掛紙あり	8月20日	横切継紙・1通	こ137-4-3
寺内又左衛門他一名用状[覚](武器数量につ き) 寺内又左衛門・高沢勇之進→	4月18日	横切継紙・1通	こ137-4-4
矢野倉謙一郎用状(保科又左衛門拝借御筒の件石 内へ持参につ き) (矢野倉)謙一郎→御同職様		小切紙・1通	こ137-4-5
寺内又左衛門申上書(善十郎より返上の件当人へ 糾し下されにつ き) (寺内)又左衛門→(矢野倉)謙一郎様	5月6日	横切紙・1通	こ137-4-6
寺内又左衛門申上書(6匁筒拝借の件取置につ き) (寺内)又左衛門→(矢野倉)謙一郎様	5月6日	横切紙・1通	こ137-4-7
寺内又左衛門申上書(拝借の件6匁筒に相違なき につ き) (寺内)又左衛門→(矢野倉)謙一郎様	8月3日	横切紙・1通	こ137-4-8
矢野倉謙一郎用状(盛十郎の苗字の件和田と書き 入れにつ き) 矢野倉謙一郎→割番所	辛未(明治4年) 9月6日	横切継紙・1通	こ137-4-9
寺内又左衛門申上書(拝借の筒の件森十郎へ渡し につ き) (寺内)又左衛門→(矢野倉)謙一郎様	9月3日	横切継紙・1通	こ137-4-10
寺内又左衛門用状(池田平角へ返上につ き) (寺内)又左衛門→		小切紙・1通	こ137-4-11
誠夫用状(青木寺内拝借の筒の件池田平角へ返上 につ き) 誠夫→(矢野倉)謙一郎様	4月13日	横切継紙・1通	こ137-4-12
増沢理助申上書(渡元帳の件焼失につ き) (増沢)理助→謙兵衛様	7月2日	横切継紙・1通	こ137-4-13
篠崎源五郎申上書(口上の趣認め頼みの件今日落 手につ き) (篠崎)源五郎→(矢野倉)謙一郎様	2月27日	横切継紙・1通	こ137-4-14
矢野倉謙一郎用状(拝借の筒の件調べにつ き) (矢野倉)謙一郎→金児様	辛未(明治4年) 2月8日	小切紙・1通	こ137-4-15
某用状[覚](火縄銃等分捕品につ き)	11月	横切継紙・1通	こ137-4-16

北沢織之助申上書(和田盛十郎一条の件別紙につき)(北沢)織之助→(矢野倉)謙兵衛様	10月12日	小切紙・1通	こ137-4-17
割番申上書(端裏書)[元栗村増右衛門組和田盛十郎江中三丁銃受取有無御尋の儀申上](銃受取の件答書差出につき) 割番→	10月	小切紙・1通	こ137-4-18
和田盛十郎申上書[口上覚](下筋出張の件簾取扱いにつき) 栗村増右衛門和田盛十郎→割番御役所	辛未(明治4年)10月	横切紙・1通	こ137-4-19
武庫方用状[覚](武器催促の件取扱につき) 武庫方→桑名四角之助殿 下げ札あり	辛未(明治4年)7月	横切紙・1通	こ137-4-20
武庫方願書[覚](武器催促の件取扱につき) 武庫方→桑名四角之助殿 下げ札あり	辛未(明治4年)7月	横切紙・1通	こ137-4-21
桑名四角之助願書(端裏書)[桑名四角之介内借物御流願](銃焼失の件拝借流しにつき) 桑名四角之助→-	11月26日	横切紙・1通	こ137-4-22
七兵衛申上書(取り込みの件借用中につき) 七兵衛→(矢野倉)謙一郎様	9月16日	小切紙・1通	こ137-4-23
矢野倉謙一郎用状(辛未10月6日挨拶につき) 矢野倉謙一郎→-		小切紙・1通	こ137-4-24
某申上書[覚](銃書上につき) 口→- 下げ札あり	6月	横切紙・1通	こ137-4-25
(軍用金送金願書・請取書一括 慶応4年)		99点	こ138
(封筒)[北越御用状入 主張小荷駄方ヨリ四月ヨリ]	慶応4年	封筒・1通	こ138-1
(軍用金送金関係綴 慶応4年閏4月~10月)		綴・38点	こ138-2
堀内庄作申上書(金銭送りの件送られずにつき) 堀内庄作→(酒井)市治様・(水野)清右衛門様		横切紙・1通	こ138-2-1
丸山龍藏金銭受取書(新井宿進軍のため金送りにつき)(丸山)龍藏→(酒井)市治様	4月8日	横切紙・1通	こ138-2-2
五明元作申上書(善光寺表両替の件承知につき)(五明)元作→(酒井)市治様・(水野)清右衛門様	閏4月26日	横切紙・1通	こ138-2-3
五明元作申上書(送金の件昨夜承知につき) 五明元作→酒井市治様・水野清右衛門様	閏4月17日	横切紙・1通	こ138-2-4
(新井宿周辺図)		鋪・1点	こ138-2-5
(新井宿周辺図)		鋪・1点	こ138-2-6
五明元作申上書(新井宿にて宿泊につき)(五明)元作→御代官様	4月24日	横切紙・1通	こ138-2-7
五明元作他一名伺書(味噌受取につき)(五明)元作・(佐藤)富弥→(酒井)市治様・(水野)清右衛門様	4月24日	横切紙・1通	こ138-2-8
泉藏金銭受取書(御用状並び金100両につき) 泉藏→(酒井)市治様・(水野)清右衛門様	閏4月23日	横切紙・1通	こ138-2-9
丸山龍藏用状(金銭送りにつき)(丸山)龍藏→(酒井)市治様・(水野)清右衛門様	閏月16日	横切紙・1通	こ138-2-10
丸山龍藏用状(送米の件不用につき)(丸山)龍藏→(酒井)市治様・(水野)清右衛門様	閏月17日	横切紙・1通	こ138-2-11
矢野倉謙兵衛金銭受取書(西大滝御用金につき)(矢野倉)謙兵衛→(佐藤)為之進様	閏4月29日	横切紙・1通	こ138-2-12

小崎貫兵衛用状写(端裏書)[式 西大滝出張小崎貫兵衛より来状之写](金銭送り依頼につき)(小貫)貫兵衛→(矢野倉)謙兵衛様 下げ札あり	閏4月18日	横切紙・1通	こ138-2-13
小崎貫兵衛用状写(端裏書)[巻 西大滝出張小崎貫兵衛より来状之写](人数進軍の件手配申渡しにつき)(小貫)貫兵衛→(矢野倉)謙兵衛様	閏4月17日	横切紙・1通	こ138-2-14
両角要右衛門用状写(端裏書)[西大滝御人数御賄御入用凡積之写(積み人数につき) 大滝村にて両角要右衛門→	閏4月	横切紙・1通	こ138-2-15
小崎貫兵衛用状(金銭送り依頼につき)(小崎)貫兵衛→(矢野倉)謙兵衛様	閏4月19日	横切紙・1通	こ138-2-16
泉蔵金銭受取書(軍用金につき) 泉蔵→(酒井)市治様・(水野)清右衛門様	閏4月20日	横切紙・1通	こ138-2-17
泉蔵金銭用状(金銭持参につき) 泉蔵→(酒井)市治様・(水野)清右衛門様	閏4月22日	横切紙・1通	こ138-2-18
五明元作他一名用状(金銭持参につき)(五明)元作・(佐藤)富弥→(酒井)市治様・(水野)清右衛門様	閏4月20日	横切紙・1通	こ138-2-19
伊東賢治用状(金銭送り依頼につき)(伊東)賢治→(五明)元作様	閏4月20日	横切紙・1通	こ138-2-20
丸山龍蔵用状(新井宿進軍の件金銭出入りにつき)(丸山)龍蔵→(酒井)市治様・(水野)清右衛門様	閏4月28日	横切紙・1通	こ138-2-21
某用状(金銭受取につき)		小切紙・1通	こ138-2-22
泉蔵用状(軍用金落手につき) 泉蔵→(酒井)市治様・(水野)清右衛門様	閏4月29日	横切紙・1通	こ138-2-23
某金銭受取書(350両につき)		横切紙・1通	こ138-2-24
丸山龍蔵用状(軍用金渡しの件無事到着につき)(丸山)龍蔵→(酒井)市治様・(水野)清右衛門様	5月5日	横切紙・1通	こ138-2-25
丸山龍蔵用状(端裏書)[五月二七日御用金口返書](軍用金の件500両到着につき)(丸山)龍蔵→(酒井)市治様・(水野)清右衛門様	5月18日	横切紙・1通	こ138-2-26
丸山龍蔵用状(軍用金の件500両到着につき)(丸山)龍蔵→(水野)清右衛門様・(佐藤)富弥様		横切紙・1通	こ138-2-27
助右衛門他一名用状(端裏書)[辰六月六日達同十日限返書](御用金の件落手につき) 助右衛門・弥右衛門→(草間)一落様	6月3日	横切紙・1通	こ138-2-28
丸山龍蔵用状(端裏書)[辰六月四日達](金銭到着につき)(丸山)龍蔵→(酒井)市治様・(水野)清右衛門様	5月2日	横切紙・1通	こ138-2-29
丸山龍蔵用状(端裏書)[辰六月四日達六月六日付返書](500両当到着につき)(丸山)龍蔵→(酒井)市治様・(水野)清右衛門様	6月2日	横切紙・1通	こ138-2-30
丸山龍蔵用状(器械弾薬運送人夫賃金の件越後路だけは北陸道軍事会計方へ書上げにつき)(丸山)龍蔵→(酒井)市治様・(水野)清右衛門様	6月19日	横切紙・1通	こ138-2-31
丸山龍蔵用状(1500両到着につき)(丸山)龍蔵→(酒井)市治様	7月朔日	横切紙・1通	こ138-2-32
丸山龍蔵用状(軍事金到着につき)(丸山)龍蔵→(酒井)市治様他1名	7月11日	横切紙・1通	こ138-2-33
丸山龍蔵用状(2000両到着につき)(丸山)龍蔵→(酒	8月7日	横切紙・1通	こ138-2-34

井)市治様・(水野)清右衛門様			
丸山龍蔵用状(軍用金1000両到着につき)(丸山)龍蔵→(酒井)市治様・(水野)清右衛門様・富治様	8月23日	横切継紙・1通	こ138-2-35
助右衛門用状(軍用金繰出しにつき) 助右衛門→(酒井)市治様・(水野)清右衛門様	9月10日	横切継紙・1通	こ138-2-36
丸山龍蔵用状(軍用金頼みにつき)(丸山)龍蔵→(酒井)市治様・(水野)清右衛門様・富治様	9月9日	横切継紙・1通	こ138-2-37
丸山龍蔵用状(御用金差し立てにつき)(丸山)龍蔵→(酒井)市治様・(水野)清右衛門様	10月8日	横切継紙・1通	こ138-2-38
(軍用金等受取書綴 慶応4年4月29日～10月5日)		綴・41点	こ138-3
金井弥惣左衛門他二名用状(金銭落手につき)(金井)弥惣左衛門・弥右衛門・(草間)一路→(佐藤)為之進様	4月29日	横切継紙・1通	こ138-3-1
金井弥惣左衛門用状(金銭落手につき)(金井)弥惣左衛門→(佐藤)為之進様	4月29日	横切継紙・1通	こ138-3-2
金井弥惣左衛門用状(御用金請取につき)(金井)弥惣左衛門→(佐藤)為之進様	閏月朔日	横切継紙・1通	こ138-3-3
金井弥惣左衛門他一名用状(軍用金500両落手につき)(金井)弥惣左衛門・弥右衛門→(佐藤)為之進様・(佐藤)為之進様	閏月3日	横切継紙・1通	こ138-3-4
藤岡伊織他一名用状(御用金500両落手につき)(藤岡)伊織・弥右衛門→(草間)一路様・(佐藤)為之進様	閏月8日	横切継紙・1通	こ138-3-5
岡野弥右衛門用状(飯山城荷物差送りにつき)(岡野)弥右衛門→(草間)一路様・(佐藤)為之進様	閏4月10日	横切継紙・1通	こ138-3-6
矢野倉謙兵衛用状(御用金の件送り願いにつき)(矢野倉)謙兵衛→(草間)一路様・(佐藤)為之進様	閏4月15日	横切継紙・1通	こ138-3-7
岡野弥右衛門用状(兵糧方差配の件利右衛門等残金下されにつき)(岡野)弥右衛門→(矢野倉)謙兵衛様	閏4月13日	横切継紙・1通	こ138-3-8
矢野倉謙兵衛用状(送銭配流方の件弥右衛門殿より申来りにつき)(矢野倉)謙兵衛→(草間)一路様・(佐藤)為之進様	閏4月17日	横切継紙・1通	こ138-3-9
岡野弥右衛門用状(金銭送出しの件勘定役差出しにつき) 岡野弥右衛門→伊東賢治様	閏4月19日	横切継紙・1通	こ138-3-10
矢野倉謙兵衛用状(御国金100両落手につき) 矢野倉謙兵衛→(佐藤)為之進	閏4月22日	横切継紙・1通	こ138-3-11
加藤反求申上書(送軍出来かねにつき)(加藤)反求→(佐藤)為之進様	閏4月22日	横切継紙・1通	こ138-3-12
矢野倉謙兵衛用状(西大滝進軍・500両送金につき)(矢野倉)謙兵衛→(佐藤)為之進	閏4月22日	横切継紙・1通	こ138-3-13
岡野弥右衛門他一名用状(新井宿進軍の件送金につき) 助右衛門・(岡野)弥右衛門→(草間)一路様・(佐藤)為之助様 下げ札あり	閏4月27日	横切継紙・1通	こ138-3-14
矢野倉謙兵衛用状(西大滝へ御用金の件落手につき) 矢野倉謙兵衛→(佐藤)為之進様	閏4月28日	横切継紙・1通	こ138-3-15
助右衛門他一名用状(軍用金送出願いにつき) 助右衛門・(岡野)弥右衛門→(草間)一路様・(佐藤)為之助様	5月3日	横切継紙・1通	こ138-3-16
助右衛門他一名用状(軍用金到着につき) 助右衛	5月18日	横切継紙・1通	こ138-3-17

門・(岡野) 弥右衛門→(草間) 一路様・(佐藤) 為之助様			
助右衛門他一名用状(軍用金500両到着につき) 助右衛門・(岡野) 弥右衛門→(草間) 一路様・(佐藤) 為之助様	5月23日	横切継紙・1通	こ138-3-18
金井弥惣左衛門用状(御多用金300両落手につき) (金井) 弥惣右衛門→(佐藤) 為之進様	5月6日	横切継紙・1通	こ138-3-19
助右衛門他一名用状(軍用金1箱送りにつき) 助 右衛門・(岡野) 弥右衛門→(草間) 一路様・(佐藤) 為之助 様	5月15日	横切継紙・1通	こ138-3-20
某用状[御手元是迄渡方](金銭書上げにつき) →		小切紙・1通	こ138-3-21
某願書(内借金渡しにつき)		小切紙・1通	こ138-3-22
助右衛門他一名用状(500両到着につき) 助右衛 門・(岡野) 弥右衛門→(草間) 一路様・(佐藤) 為之助様 下げ札あり	6月2日	横切継紙・1通	こ138-3-23
助右衛門他一名用状(500両到着につき) 助右衛 門・(岡野) 弥右衛門→(草間) 一路様・(佐藤) 為之助様	6月2日	横切継紙・1通	こ138-3-24
助右衛門他二名用状(御用金500両送りにつき) 助右衛門・(竹内) 金左衛門・(岡野) 弥右衛門→(草間) 一 路様・(佐藤) 為之助様	6月14日	横切継紙・1通	こ138-3-25
弥右衛門他一名用状[覚](書状届けにつき) 弥右 衛門・助右衛門→(佐藤) 為之進様 掛紙あり	6月3日	横切継紙・1通	こ138-3-26
助右衛門他一名用状(軍用金500両到着につき) 助右衛門・(岡野) 弥右衛門→(佐藤) 為之助様	6月15日	横切継紙・1通	こ138-3-27
助右衛門他一名用状(軍用金500両到着につき) 助右衛門・(岡野) 弥右衛門→(佐藤) 為之助様	6月18日	横切継紙・1通	こ138-3-28
助右衛門他二名用状(軍用金2000両到着につき) 助右衛門・(竹内) 金左衛門・(岡野) 弥右衛門→(佐藤) 為 之助様	6月22日	横切継紙・1通	こ138-3-29
助右衛門他二名用状(軍用金1500両到着につき) 助右衛門・(竹内) 金左衛門・(岡野) 弥右衛門→(草間) 一 路様	7月朔日	横切継紙・1通	こ138-3-30
助右衛門他二名用状(野薬料500金下置きにつき) 助右衛門・(竹内) 金左衛門・(岡野) 弥右衛門→(草間) 一 路様・(佐藤) 為之進様 下げ札あり	7月5日	横切継紙・1通	こ138-3-31
助右衛門他二名用状(2000両操出につき) 助右衛 門・(竹内) 金左衛門・(岡野) 弥右衛門→(草間) 一路様・(佐 藤) 為之助様	7月8日	横切継紙・1通	こ138-3-32
助右衛門他二名用状(2000両到着につき) 助右衛 門・(竹内) 金左衛門・(岡野) 弥右衛門→(磯田) 普門・(草間) 一路様	8月7日	横切継紙・1通	こ138-3-33
助右衛門他一名用状(軍用金到着につき) 助右衛 門・(岡野) 弥右衛門→(磯田) 普門・(草間) 一路様	8月10日	横切継紙・1通	こ138-3-34
助右衛門他一名用状(軍用金請求につき) 助右衛 門・(岡野) 弥右衛門→(磯田) 普門・(草間) 一路様	8月17日	横切継紙・1通	こ138-3-35
助右衛門他一名用状(軍用金1000両落手につき) 助右衛門・(岡野) 弥右衛門→(草間) 一路様	8月23日	横切継紙・1通	こ138-3-36
岡野弥右衛門用状(御用達金御下げの件申達しに つき)(岡野) 弥右衛門→(草間) 一路様	8月21日	横切継紙・1通	こ138-3-37

助右衛門他一名用状(軍用金1箱到着につき) 助右衛門・(岡野)弥右衛門→(草間)一路様	8月21日	横切継紙・1通	こ138-3-38
篠崎源五郎用状(送金落手につき) 篠崎源五郎→草間一路様	9月朔日	横切継紙・1通	こ138-3-39
篠崎源五郎用状(送金願いにつき) 篠崎源五郎→草間一路様	9月10日	横切継紙・1通	こ138-3-40
助右衛門他一名用状(1000両落手につき) 助右衛門・(岡野)弥右衛門→(草間)一路様	10月5日	横切継紙・1通	こ138-3-41
(金銭受取書・送金願書綴 慶応4年閏4月～6月)		綴・19点	こ138-4
八田五十司用状(賄料の件送り願いにつき)(八田)五十司→(酒井)市治様・(水野)清右衛門様	5月16日	横切継紙・1通	こ138-4-1
八田五十司用状(銭請取の件延引につき)(八田)五十司→-		横切継紙・1通	こ138-4-2
八田五十司用状(銭受取につき)(八田)五十司→-	6月29日	横切継紙・1通	こ138-4-3
八田五十司用状(銭請取につき)(八田)五十司→(酒井)市治様・(水野)清右衛門様	5月28日	横切継紙・1通	こ138-4-4
八田五十司用状(入料金送り願いにつき)(八田)五十司→(酒井)市治様・(水野)清右衛門様	5月24日	横切継紙・1通	こ138-4-5
丸山龍蔵用状(軍用金到着につき)(丸山)龍蔵→(酒井)市治様・(水野)清右衛門様	6月18日	横切継紙・1通	こ138-4-6
丸山龍蔵用状(端裏書)[六月廿六日附返書](御用金到着につき)(丸山)龍蔵→(酒井)市治様・(水野)清右衛門様	6月22日	横切継紙・1通	こ138-4-7
某用状(金銭につき)		横切継紙・1通	こ138-4-8
某用状(金銭につき)		横切継紙・1通	こ138-4-9
某用状(米高につき)		横切継紙・1通	こ138-4-10
小崎貫兵衛用状写(端裏書)[西大瀧出張小崎貫兵衛より某状之写し](金銭送り願いにつき)(小崎)貫兵衛→(矢野倉)謙兵衛様	閏4月19日	横切継紙・1通	こ138-4-11
両角要右衛門用状(人足数代金につき) 大滝村にて両角要右衛門→-	閏4月	横切継紙・1通	こ138-4-12
小崎貫兵衛用状写(端裏書)[西大瀧出張小崎貫兵衛より某状写](御用金送り願いにつき)(小崎)貫兵衛→(矢野倉)謙兵衛様	閏4月17日	横切継紙・1通	こ138-4-13
矢野倉謙兵衛用状[覚](金銭無心の件承知につき) 矢野倉謙兵衛→山田荘左衛門殿・篠田修輔殿	慶応4年閏4月17日	横切継紙・1通	こ138-4-14
某用状(28枚帳838文につき)		横切継紙・1通	こ138-4-15
某用状(1000枚分3分2朱につき)		横切継紙・1通	こ138-4-16
某用状(40枚帳1束分2貫400文につき)		縦紙・1通	こ138-4-17
某用状(40枚帳1束分43匁3分3文につき)		縦紙・1通	こ138-4-18
某用状(40枚帳1束分33匁につき)		縦紙・1通	こ138-4-19
(松代騒動之節旧学校等生賄関係綴 明治5年)		綴・4点	こ139
酒井金太郎他一名申上書(端裏書)[旧学校筆生以下御賞筋之義伺](学校筆生賄等炊き出しにつき) 酒井金太郎・成本治左衛門→-	壬申(明治5年)	横切継紙・1通	こ139-1

某用状(端裏書)[旧学校筆生等騒擾事件御賞之儀付申上](学校騒擾事件の件学校筆生賄等炊き出しにつき)	8月	横切継紙・1通	こ139-2
某用状(旧学校庶務掌等書上げ)		小切紙・1通	こ139-3
某用状(騒擾の件庶務掌・筆生賄いにつき)		横切紙・1通	こ139-4
(民事懸関係書類一括)		12点	こ274
民事懸伺書(端裏書)[鼠宿屋御賄御払之義伺](従四位様御帰京のため鼠宿村屋御賄御払につき) 民事懸→ 下ヶ札あり, 端裏書[御帰京ニ付鼠宿屋御賄之儀伺]	9月23日	横切継紙・1通	こ274-1
鈴木富治伺書[覚](従四位様御帰京のため鼠宿屋御賄につき) 鈴木富治→	9月	横切継紙・1通	こ274-2
民事方申上書(端裏書)[去冬出張御賄代之義ニ付申上](御賄代減略につき) 民事方→	11月16日	横切継紙・1通	こ274-3
監督申上書(端裏書)[去冬兵隊出張御賄代之義ニ付再申上](御賄代減略の件につき) 監督→ 端裏に「富永」の印あり	12月2日	横切継紙・1通	こ274-4
民事懸申上書(端裏書)[兵隊廻村御賄之儀ニ付申上](賄金平均に交付につき) 民事懸→ 端裏に「赤澤」他3名の印あり	12月8日	横切継紙・1通	こ274-5
某用状(柘植彦六、薄井浅右衛門出役賄料書上につき) 下ヶ札あり		横切継紙・1通	こ274-6
某用状(端裏書)[御手許限り御見合申上](賄代金勘定につき) 朱書あり		横切継紙・1通	こ274-7
某用状(端裏書)[御見合ニ申上](賄代書上につき文久四年～慶応二年)		横切継紙・1通	こ274-8
民事懸伺書(端裏書)[去冬中騒擾ニ付出張人数御賄代伺](出張中の賄代勘定につき) 民事懸→	9月4日	横切継紙(9～12紙縫一括)・1通	こ274-9
監督申上書(端裏書)[去冬中出張御人数御賄代被下方義ニ付申上](出張中の賄代請求につき) 監督→	10月	横切継紙(9～12紙縫一括)・1通	こ274-10
会計懸申上書(端裏書)[去冬中出張御人数賄代被下候義申上](賄代立継相場につき) 会計懸→	(明治初年カ) 11月5日	横切継紙(9～12紙縫一括)・1通	こ274-11
監督申上書(端裏書)[昨冬出張之者賄代御立継之義ニ付申上](賄代立継相場につき) 監督→	(明治初年カ)11月	横切継紙(9～12紙縫一括)・1通	こ274-12
(相原邦治戊辰戦争精勤賞嘆願一件書類一括)		4点	こ333
中町名主相原邦治郎嘆願書[御内々歎願申上](戊辰戦争にあたり精勤御賞詞願につき) 中町名主相原邦治郎→	明治3年	豎半・1冊	こ333-1
中町相原邦治郎願書[乍恐以書付奉願上候](大砲製菓方廃止見直し願の件につき) 中町相原邦治郎→	明治3年11月	豎紙・1通	こ333-2
唯見申上書(国邦郎申立て虚飾につき) 唯見→河原様	11月4日	豎半・1冊	こ333-3
宮繕庶務吉池與一郎申上書(相原邦治郎早足御用相勤の件御尋申上につき) 宮繕庶務菊池与市→	午(明治3)11月	横切継紙・1通	こ333-4

(戊辰戦争功績御賞評議書類関係綴 明治6年)		綴・9点	こ345
両角正義申上書(端裏書)[去ル戊辰年四月中小布施村高津名右衛門より御借入銅鍋御返済之義申上] 両角正義→ 差出は端裏書による, 下札あり	(明治6年) 酉3月	横切継紙・1通	こ345-1
矢野倉謙兵衛伺書(端裏書)[小布施村高津右衛門御賞之義別紙相添伺](小布施村高津名右衛門から銅鍋借用の銅鍋返済ならび御賞の件につき) 矢野倉謙兵衛→	(明治6年) 癸酉3月18日	横切紙・1通	こ345-2
両角正義伺書(端裏書)[去ル戊辰年御出兵先より江部村山田庄左衛門・篠田市左衛門より御用達金御賞之義申上](急場の際御用金調達につき) 両角正義→ 差出は端裏書による	(明治6年) 酉3月	横切継紙・1通	こ345-3
矢野倉謙兵衛用状(端裏書)[去ル戊辰年下筋出詰中江都村山田庄左衛門并篠田市右衛門より御借入れ金御費之義二付別紙三通相添伺](御用金調達にて御賞につき) 矢野倉謙兵衛→	(明治6年) 癸酉3月18日	横切継紙・1通	こ345-4
矢野倉謙兵衛用状(端裏書)[去ル戊辰閏江都村山田庄左衛門并篠田市右衛門より金銭借用二付返書写](御用達金の件御礼状到来につき) 庄左衛門・市右衛門→謙兵衛様	閏4月18日	横切継紙・1通	こ345-5
矢野倉謙兵衛金銭借用証文[覚](金200両借用につき) 矢野倉謙兵衛→山田庄左衛門殿・篠田修輔殿 端裏書	慶応4年10月4日	縦紙・1通	こ345-6
某用状(戊辰戦争の御賞として白熊立開下賜につき) →高津名右衛門		横切紙・1通	こ345-7
某用状下書(戊辰戦争の御賞として掛物等下賜につき) →篠田市左衛門・山田庄左衛門		横切紙・1通	こ345-8
某用状(戊辰戦争の御賞書出)		縦切紙・1通	こ345-9

松代藩

交通

(真田幸専願書 文化13年)		2点	こ476
(包紙)		包紙・1通	こ476-1
真田幸専願書(松代近辺にて百姓救済のため領内限引船運送実施願につき) 真田弾正大弼(幸専)→(幕府老中) 付札あり	(文化13年) 10月9日	横切紙・1通	こ476-2
(松平伊豆守用状 文化13年)		2点	こ477
(包紙)[御領分引船運送之儀二付先達御内意御伺被差出候所松平伊豆守様より御留守居御呼出二而被成御渡候御書取書面]	文化13年9月5日	包紙・1通	こ477-1
松平伊豆守用状(書面表立ってて提出許可等につき) (松平伊豆守)→	(文化13年) 9月	小切紙・1通	こ477-2
(宿助郷組替被仰出神領村々三役人へ印章請印帳下付関係綴 明治3年)		綴・6点	こ383
松代藩神社庶務方廻状(神領本八幡村・同新安村他7カ村の宿助郷組替の件仰出され印章・請印帳下付につき) 虫損	(明治3年)	縦半・1冊	こ383-1

戸隠神領上楠川村他村役人名前書上帳[上]	(明治3年)	豎半・1冊	こ383-2
仁科甚十郎用状(宿助郷組替の件仰出され印章・請印帳承知につき) 仁科甚十郎→松代御藩神社局御役人中包紙あり	(明治3年)6月6日	横切継紙・1通	こ383-3
栗田伊波保他一名用状(宿助郷組替仰せ出され印章・受印帳下付につき) 栗田伊波保・久山従六位→松代藩神社庶務方御中 包紙あり	(明治3年)6月6日	横切紙・1通	こ383-4
松代藩神社庶務方用状(此1封至急継送りにつき) 松代藩神社庶務方→久山従六位殿・栗田伊波保殿 包紙あり	午(明治3年)11月3日	横切紙・1通	こ383-5
松代藩神社庶務方用状(上楠川村他6ヵ村御一新二付宿助郷組替仰せ出され印章・受印帳下付につき) 松代藩神社庶務方→久山従六位殿・栗田伊波保殿	6月3日	横切継紙・1通	こ383-6
(伊那県治下宿駅伝馬所入用関係綴 明治3年)		綴・3点	こ384
伊那県駅通掛書状(当県治下宿駅伝馬所入用の件進達につき) 伊那県駅通掛→全国駅通掛年番御中	庚午(明治3年)11月12日	豎紙・1通	こ384-1
松本藩駅通掛・名古屋藩駅通懸懸合書(年番につき) 松本藩駅通掛・名古屋藩駅通懸→松代藩・上田藩・小諸藩駅通掛御中	庚午(明治3年)12月7日	豎半・1冊	こ384-2
松本藩駅通掛書状(惣失費の件廻達議論下されたくにつき) 松本藩駅通掛→松代藩駅通掛御中	庚午(明治3年)12月12日	豎紙・1通	こ384-3
上田藩民政庁判事申入書(駅法改正につき問合せ) 上田藩民政庁判事→松代藩郡政局御中	(明治3年)3月23日	豎半・1冊	こ385
(御藩中荷物継立関係綴)		綴・4点	こ446
駅通掛申上書(端裏書)[御藩中荷物継立等之義二付申上](雨宮・単宿・桑原村継ぎ立ての件廃止などにつき) 駅通掛→	7月4日	横切継紙・1通	こ446-1
民事懸伺書[御藩中往来継立之義二付伺](全国会議の件申し渡しにつき) 民事懸→	7月4日	横切紙・1通	こ446-2
民事懸用状(東京往来管下村々従前継立の件廃止につき) 民事懸→		横切紙・1通	こ446-3
某用状(端裏書)[両京継立場替達案](東京往来管下村々従前継立仕来の件廃止につき)		横切継紙・1通	こ446-4
(藩印駅宿へ配布関係書類綴) 赤沢助之進・北沢織之助	8月7日	綴・8点	こ469
(封筒)[御藩印出来駅宿へ配り候事] 赤沢助之進→御用番様		封筒・1通	こ469-1
(封紙)[藩印] 真田信濃守内北澤織之助→		封紙・1通	こ469-2
(松代藩印)		小切紙・1通	こ469-3
北澤織之助申上書(端裏書)[御藩印差送之義二付申上](御藩印駅通司へ印鑑相収め駅通へ配布につき) 北澤織之助→ 端裏書あり	7月26日	横切継紙・1通	こ469-4
助之進用状(御藩印彫刻出来差し越し候につき) 助之進→御用番様 端裏書あり		横切継紙・1通	こ469-5
御勘定吟味用状(端裏書)[御藩印宿々御達之義御尋申上](藩印出来のため駅宿達につき) 御勘定吟味→ 端裏書あり	8月	横切継紙・1通	こ469-6
北澤織之助申上書(端裏書)[御藩印老枚駅通司へ差出候儀申上](藩印彫刻出来のため児玉卓馬落手に	7月25日	横切紙・1通	こ469-7

つき) 北澤織之助→一 端裏書あり [宿々駄賃帳]		横長半・1冊	こ469-8
------------------------------	--	--------	--------

松代庁

交通

松代庁達(老人私宿継差立につき) 松代庁→東京出張所	壬申(明治5年) 2月7日	横切継紙・1通	こ453
----------------------------	---------------	---------	------

藩知事

政府

(兵部省達関係書類一括)		3点	こ60
兵部省達(元松平容保家来謹慎の件差免につき) 兵部省→松代藩知事真田幸氏	3月	横切継紙・1通	こ60-1
弁官伝達所達(御用のため出頭につき) 弁官伝達所→松代藩公用人	3月8日	横切継紙・1通	こ60-2
公用人用状(端裏書)[兵部省より之御書付添申上](兵部省よりの書付渡しにつき) 公用人→	3月10日	小切紙・1通	こ60-3
(元松平容保家来差免書類一括)		3点	こ62
兵部省達(別紙の元松平容保家来禁錮の件差免につき) 兵部省→松代藩知事真田幸氏 包紙あり	3月	横切継紙・1通	こ62-1
兵部省達別紙(元松平容保家来につき)		横切継紙・1通	こ62-2
公用人用状(別紙の書付の件渡しにつき) 公用人→	3月2日	横切継紙・1通	こ62-3

家中

御用

御研師山上久作[覚](御研御用のため刀剣預置につき) 御研師山上久作→御金御奉行所 端裏書あり、下札あり	文政8年10月晦日	縦継紙・1通	こ221
(富永良蔵用状)		3点	こ141
(封紙)[松平甲斐守様より御普請金貳千両之内五百両御回次御役人渡証文三通]	文政10年7月11日	封紙・1通	こ141-1
(封紙)[覚]		封紙・1通	こ141-2
富永良蔵用状[覚](普請金渡しにつき) 富永良蔵→長谷川善兵衛	文政10年7月日	縦紙・1通	こ141-3
(某用状)		2点	こ142
(封紙)[戸田采女正様御忌中四月朔日二日[破損]御門番御当番御心得被遊候処松原伯耆守様御留守居御呼出御渡之御書付] 下部破損	天保8年3月朔日	封紙・1通	こ142-1